



みなと

みなと 39号 2013年4月1日
兵庫県声の図書赤十字奉仕団
〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通 1-4-5
日本赤十字社兵庫県支部内
(Tel)078-241-9889 (fax)078-241-6990
代表者 淡路 忠義
編集者 久保田加奈女

赤十字防災ボランティア総合訓練/ひょうご安全の日推進事業

「災害対応力を身につけよう！！」

2013年 2月11日(月・祝) 10:30~14:00

於 丹波市立スポーツ施設
三ツ塚ふれあいセンター体育館

淡路委員長、松村副委員長の三名で、赤十字防災ボランティア総合訓練に参加しました。当日は、集合時間からどんよりとした曇天で、現地に到着する頃から小雪が舞いはじめました。東日本大震災の一年と一ヶ月前ということもあり、阪神大震災当時を思い出しました。

『丹波市市島町周辺にて災害が発生したため、兵庫県支部が三ツ塚ふれあいセンター愛育館に基地を設け、職員と各赤十字ボランティアや地域赤十字奉仕団が仮設診療所・避難所の設置、炊き出しの準備を開始した』と想定し、班に分かれ作業を開始しました。私達は、ボランティアセンターで食事をされる方々のテントとテーブルの設置、ゴミの片付け等を行いました。途中からみぞれ交じりの雨が降ったにもかかわらず地域住民の方々が多数来られ、各種のイベントに参加されました。

終了の挨拶で、藤原事務局長の「こうした防災訓練を役立てないで済むことが、一番です。しかし東日本大震災がそうであったように、残念ながらいつか災害はやってきます。しかも実際には天候や地面の状況など今よりも大変かもしれません。ですから、慌てないで行動するためにも、日頃からの訓練が大切なのです。」というお言葉が、心に残りました。とても貴重な体験となりました。

久保田加奈女



(テント設置の様子)



(炊き出しの準備)



(ちびっこ救護員)

デイジー班だより

デイジー班で編集・作成CD「日赤声のアルバム」を発行して満5年が過ぎました。

リスナーさんのご利用は、2008年6月の27名から2013年3月現在で189名（停止中、テープへ変更、単行図書のみを含む）の登録となりました。

月刊「日赤声のアルバム」170部と単行図書CD111作品を聴いていただいています。

☆ 昨年度のデイジー班の目標である「全ての月刊・季刊図書のマザーをデジタル制作すること」は達成されました。そのデジタル・マザーからテープ版とデイジー版CDを作成しています。朗読も音楽とのミキシングも全てPCでの作業です。当初、決して急ぐものでもなく、各グループ・各図書の状況に応じて進めて頂ければ良いと思っていたのですが、メンバーの努力により、予想以上にスムーズに進みました。また単行本についても、デジタル作成のシステムがより進化・充実し、とても活発に活動しています。

☆ 機材に関しては、支部、奉仕団共に大変ご助力頂き、随分と充実してきました。これまでの機材に加えて、新たに支部からCDコピー機と再生専用機を各1台ずつ購入して頂きました。また更にPC2台も購入頂ける予定です。そのうちの1台は大ブースに設置します。奉仕団からも備品としてポップガードやUSBメモリを購入して頂きました。

☆ 今年度からは、今後の大ブースの有効活用も含めて、中・長期的な見通しを立てることを目標に考えてゆきたいと思っています。

まだまだデイジー班は変化し、前進し続けてゆきそうです！

更に一層皆さんに関わって頂き、より楽しい、より音が良くて聞き易い図書を目指しましょう！

以上、この日赤声の図書の大変革期を乗り越えるべく、様々な新たな課題に対し考え、挑戦しつつ前向きに少しずつ進めて参ります。

団員の皆様には、デジタル録音にも更に馴染んで頂き、CD発送日にもお手伝いして頂く等、これまで以上のご協力を仰がねばならなくなると思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

’ 13.3.18 直田花子



点 字 班

「点字班の活動に参加して」

二年前 新役員として 点字班の担当になり その活動にも参加するようになりました。

もう 10 年くらい前になりますが 日赤のボランティアになりたての頃 福井さんから点字の仕組みについてレクチャーを受け 6つの点の組み合わせだけで 言葉、文章が表現できることに 感心したことがあります。その時教わったことを思い出しつつ 50音くらいは覚えなければと 泥縄式に頭にたたきこみ 少し緊張して小学校の点字講習にも参加しました。

そして 2年 少し覚えても しばらく遠のくと忘れてしまうので 今も似たりよったりのレベルのまま点字の海の波打ち際で水遊びをしている感じです。

班では 皆さんそれぞれ自分にできることで活動に参加されており 私も 今後微力でもお役に立てればと思っています。

松村 陽子（ともしびG）

単行図書検討会



平成24年度 単行図書の貸し出し状況をお知らせします。(H24年3月1日～H25年2月28日)

☆新刊登録は、19冊です。

内訳は、

{	・リスナーさんからのリクエスト本	8冊
	・推薦本	6冊
	・自薦本	5冊

です。

☆貸し出しは、341冊です。

内訳は、

{	・テープ図書	108冊
	・デイジー図書	233冊

です。

貸し出し数は、昨年度に比べ、23冊の増加となりました。

デイジー図書が、昨年8月以降からテープ図書を上回りましたが、今年度は、2倍以上多くなりました。デイジー図書への移行が、はっきりと分かります。

19冊の単行図書の完成にかかわって下さった団員の方々、本当にありがとうございました。

リスナーさんの貸し出し希望のお電話やお手紙を受けて 発受担当グループにお知らせ下さった方々のお陰で 341冊の単行図書を リスナーさんにお届けすることができました。

改めて皆様のご協力に感謝いたします。

「こんな本、単行図書にどうかしら?」「あるリスナーさんは、こういう本を望まれているわよ」・・・というお声や、ご意見、ご要望をお寄せ下さい。お待ちしております。

次年度もよろしく願いいたします。

山田嘉代子（ことばの花束）

日赤声奉の朗読・音訳を見直す会では、朗読・音訳に必要と思われることを発信しています。今回は、間違いやすい漢字の読み方です。

ボランティアルームのメールボックス付近に、透明なボックスを置いています。

そこに寄せられた「読み方カード」より、いくつかご紹介いたします。

(NHKことばのハンドブックと広辞苑とは、異なる読み方があります。)

二通りの読み方（番号を振っている場合は①で読んでください。）

- * 「依存」 ①いそん・②いぞん
- * 「連中」 ①れんじゅう・②れんちゅう
- * 「先達」 ①せんだつ・②せんだち
- * 「早急」 ①さっきゅう・②そうきゅう
- * 「再建」 さいけん（一般）・さいこん（神社・仏閣など）
- * 「礼拝」 らいはい（神仏）・れいはい（キリスト教）

間違いやすい読み

- * 「間髪を入れず」 かんはつをいれず
- * 「きら星」 きらぼし
「きら星のごとく」 きらほしのごとく
- * 「他人事」 ひとつごと（たにんごと←広辞苑は○）
- * 「前半」 ぜんはん（ぜんぱん←広辞苑は○）
- * 「一段落」 いちだんらく

それぞれの文章に応じた読み方を調べましょう。

以上のように、読み方カードに、読み方についての疑問質問提案を記入していただければ、見直す会で検討してゆき、まとめます。これからも、魅力ある資料を作っていきますので、皆様の御協力をお願いいたします。

神坂順子



花 時 計

1月号（あかりの会）

- ・日赤ドクターの健康講座「血液で分かること」
- ・NHK ハート展より 7編の詩の朗読
- ・朗読 兵庫の民話 4編 歌「高 英男・雪の降る町」
- ・新刊のお知らせです「2作品」
- ・リスナーさんからのおたより

松本民雄さん

昨年の今年の漢字は「金（GOLD）」でしたね。それから、流行語大賞は「ワイルドだろう」に決まりました。私は、色々と楽しいイベントに参加しました。中でも琵琶の「平家物語コンサート」はなかなか良かったですよ。

2月号（ともしび）

- ・スリランカに愛を届けて10年
盛島和子さんにインタビュー（聞き手 中桐美齢）
- ・紅茶教室 スシーラティ
吉田直子さんにインタビュー（聞き手 田辺依子）
- ・入江敦彦著 「京都人だけが食べている」より
『美少年スイーツ ナッツのタルト』
（読み手 大林千秋）
- ・デイズ図書のご案内
- ・おたよりの紹介

足立 忍さん

このたびもたくさんの情報ありがとうございます。ごぞいます。スリランカのご奉仕、子ども達のお話、感動しました。



3月号（ことばの花束）

- ・街中で会える野鳥達
- ・生き生きしましよ “笑顔”
- ・「あの世から ことづて」より
- ・相田みつをの詩
- ・タイで子どもの未来を描く 堀内佳美さん
- ・福島県桑折町の桃源郷
- ・リスナーさんからのお便り
- ・新刊単行図書のご案内
- ・お知らせ

松本民雄さん

いつも楽しい情報をお聴かせいただき、ありがとうございます。鳥と言えば、春になりますと、我が家の裏庭へ鶯が飛んできて鳴いてくれますよ。いつもいつも変な声で、それも、かすれたしわがれ声で鳴くのですよ。盲学校在学中に、寄宿舎の裏庭で雉鳩が飛んできて「デデッポー、デデッポー」と鳴いていました。網野町の共同墓地の裏山では、天気の良い日に雉が「ケーンケーン、バタバタ」と羽音を交えて鳴くそうです。神戸市内では、雉は鳴くのですか？

リスナーさんからのお便りコーナー

牧野まりえさんから

「やまなみ」の中で、銭太鼓の音が流れていましたね。
私の故郷、山陰の方では銭太鼓の音を耳にし、どじょうすくいのカゴに触れていました。秋祭りで叔父たちが、シャカシャカ・・・
今も実家に2本あります。

「旅」も、行ってみたい、食べてみたいと思いつつ、そして語りもなかなか素晴らしく、ゆったり聴かせていただきました。

「つちのこ」の火坂雅志の「米沢にて」を聴きながら、大河ドラマを思い出したり、幼いころ、村の堤で鯉を育て食べたことがなつかしく、祖母や両親、おじ達を思い出しました。



花時計の担当表

	2013年
4月	はあもにい
5月	神戸YWCA
6月	こすもす
7月	あかりの会
8月	ともしび
9月	ことばの花束
10月	はあもにい
11月	神戸YWCA
12月	こすもす



平成25年度年次総会のご案内

日時 2013年 4月20日(土) 10:00~11:30

会場 日本赤十字社兵庫県支部7階大会議室

※ 総会終了後 11:30~ 懇談会を行います

平成24年度の活動を振り返り、新しい年度の展望を皆様と考える大切な機会です。
ご出席よろしくお願ひいたします。懇談会では軽食の用意があります。